

令和5年度 下田市地域おこし協力隊サポート業務仕様書

1 業務名

令和5年度 下田市地域おこし協力隊サポート業務

2 業務目的

下田市の地域おこし協力隊の日々の活動支援及び任期終了後に必要なスキルを習得することで隊員の市内への定住を図ることを目的とする。

3 委託期間

契約締結日翌日から令和6年3月31日まで

4 業務内容

本業務の内容は以下のとおりとする。なお、業務実施にあたり必要となる費用（専門家等招聘費用、会議費、テキスト代、その他物品購入・レンタル料等）は、すべて委託費に含めること。

(1) 個別的指導助言等日々のサポートの実施

ア 隊員のそれぞれの活動内容等を理解するためのヒアリングを行うこと。

イ 隊員の活動を理解しサポートできるメンターを配置し、隊員の強みを伸ばすコーチングや、活動に求められる個別の知識やスキルの習得に必要な指導助言を行うこと。

ウ メンターは、定期の面談等により隊員活動のサポートや活動状況の把握を行うほか、隊員の求めに応じて随時面談等を行うこと。

(2) 研修会の実施

隊員全体を対象として3回以上の研修を行い、起業に必要な知識やスキル、課題の認識や解決に向けたプロセス等の習得を促し、起業への意欲や、隊員かつビジネスパーソンとしての基本的な知識や素養を高めるサポートを実施すること。

(3) 地域との交流

上記(1)及び(2)による方法等により、隊員が活動する上で必要なネットワークづくりをサポートすること。

(4) サポート内容等の共有及び報告

ア 隊員活動のサポート内容等の進捗状況等を共有するため、面談結果等を取りまとめ、月に1回以上委託者へ報告すること。

イ アの報告に関する進捗共有会を2回以上開催すること。

(5) 成果のとりまとめ

全プログラム終了後に本業務の成果にわたる地域おこし協力隊サポート業務

の成果等について取りまとめ、報告書を提出する。

5 成果品

(1) 成果品及び提出部数

- | | |
|-----------------|----|
| ① 完了届（下田市規定の様式） | 1部 |
| ② 報告書 | 1部 |
| ③ 報告書の電子データ | 1部 |

(2) 成果品納入場所

下田市東本郷一丁目5番18号 下田市企画課

6 その他

- (1) 受注者は、業務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。また、参加者の事業構想等に係る秘密が保持されるよう、適切な措置を講じるものとする。
- (2) 業務実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、発注者と協議のうえ柔軟に調整するものとする。
- (3) 本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、または本仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者が協議のうえ決定する。
- (4) 現在活動中の隊員は以下の4名。（令和5年7月20日時点）

隊員	活動時期	活動概要	備考
隊員A (30代男性)	R2.11.1～ R6.3.31（予定）	中心市街地活性化	コロナの影響により、活動期間延長の可能性あり。
隊員B (40代女性)	R2.11.1～ R5.10.31（予定）	耕作放棄地の活用、 鳥獣被害対策	コロナの影響により、活動期間延長の可能性あり。
隊員C (30代男性)	R3.7.1～ R6.6.30（予定）	アウトドアスポーツ振興	
隊員D (30代男性)	R4.10.1～ R7.9.30（予定）	移住・定住の促進	